

記者発表(資料配布)				
月/日	所属	電話	発表者	配布先
12/10 (水) 10:00	兵庫県立 芸術文化センター	0798-68-0223	副館長 坂本 直子 (業務執行理事兼 事務局長 和田浩二)	県政記者クラブ

能登半島地震 舞台芸術活動支援募金の活用報告について

1 楽器購入報告

2024年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」からの復興支援を目的として実施した募金活動で皆様から賜りました支援金（10,143,196円）について、寄附先の能登地方3市3町（七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町）から、各地域の小・中学校における楽器・音楽備品の購入報告がありました。

子どもたちからは、感謝の気持ち、新しい楽器に触れる嬉しさ、何よりもみんなで一緒に演奏できることへの喜びの声が届きました。

あらためて、皆さまから賜りました温かいご支援に深く感謝申し上げ、下記演奏会にて、報告します。

2 報告日時等

令和7年12月11日（木）～14日（日） KOBELCO大ホール

「開館20周年記念演奏会」および「第165回定期演奏会」

各日、開演（15：00）前に、佐渡 裕芸術監督より報告

3 報告内容

（1）購入した主な楽器等（R7.12月現在）

七尾市	4中学校	ケーリネット、トランペット、コンサートドラム、ヴィブラフォン 等64点
輪島市	6小学校	バウンターマイク、学校教育用箏セット、文化箏 等12点
珠洲市	7小学校 1小中学校 1中学校	締太鼓・平太鼓・小太鼓セット、マーチングドラム一式、電子キーボード、指揮台、譜面台、マラカス、トーチャイム 等77点
志賀町	2小学校・ 2中学校	マーチングキーボード、指揮台、トロンボーン、ユーフォニアム 等37点
穴水町	2小学校・ 1中学校	グロッケン、電子キーボード、箏セット 等16点
能登町	5小学校・ 3中学校	テンション一式、文化箏、ハーモニーディレクター、マーチングドラム一式、譜面台、トライアングル、カスタネット 等114点

（2）子どもたちからのメッセージ（主なもの）

- ・新しい楽器は軽くて演奏しやすく、音もきれいです。運動会の鼓笛演奏が盛り上りました。
- ・寄付でいただいたと聞いて、とても嬉しく思いました。教科書で見た琴を実際に弾くことができて嬉しかったです。「さくらさくら」を弾くことができました。
- ・譜面台が新しくなったら、気持ちも上がって練習も今までよりもさらに楽しくなりました。
- ・これまでの基礎練習はメトロノームを使用していたけれど、寄贈いただいたハーモニーディレクターなどを使うことで、格段に練習しやすくなりました。
- ・楽器は少しの衝撃で傷むことがあるので大切に使っていきたいです。
1～6年生で大切に使いたいと思います。
- ・美しい音色と共に、吹奏楽部のみんなでよりよい曲づくりをするために日々頑張っています。寄付してくださった楽器と一緒に作る音楽は、音楽本来の美しさを表現できる第一歩になると感じました。

◆購入楽器と活用の様子（一部）



クラリネット



ドラムセット



文化琴



マーチングドラム

※ 取材いただく場合、12月11日（木）は別行事開催のためお受けできませんので、
恐れ入りますが、12日（金）～14日（日）でお願いいたします。

【参考】

1 募金実施期間

令和6年1月～8月（約8ヶ月間）

2 募金を実施した公演

- ・兵庫芸術センター管弦楽団の定期演奏会（R6.1月～8月）
- ・スーパー キッズオーケストラ公演（R6.3月）
- ・佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ 2024 歌劇「蝶々夫人」公演（R6.7月：8公演）
- ・ひょうごプレミアム芸術デー（R6.7月）
- ・センターの総合案内における募金箱常設

3 支援金額

¥10,143,196円

4 支援金の使途・支援先

- ・被災地域の学校における楽器等の購入経費（音楽の授業や吹奏楽部などで活用）
- ・石川県内でも特に被害の大きい、能登地方の七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町の6市町立の小学校、中学校等

